



平和首長会議ニュース

2022 年 12 月 / 第 156 号

平和首長会議加盟都市数

166 か国・地域 **8,228** 自治体

加盟都市数 10,000 都市を目指しています！

日本国内加盟自治体数：1,737

(2022年12月1日現在)

平和首長会議の最新ニュースはこちらでチェック！



ウェブサイト:

<https://www.mayorsforpeace.org/ja/>



フェイスブック:

<https://www.facebook.com/mayorsforpeace>



ツイッター:

<https://twitter.com/Mayors4Peace>

「いいね！」をお待ちしています。

<<今号の内容>>

- ◆ 核兵器廃絶に向けた取組の推進を求める要請文とヒロシマアピールを日本政府に提出しました
- ◆ 平和教育ウェビナー「青少年による活動報告会」を開催します！
- ◆ 加盟都市の活動紹介
- ◆ SNSで平和首長会議役員都市を紹介しています！
- ◆ 平和首長会議加盟自治体数：166か国・地域 8,228自治体
- ◆ 平和首長会議行動計画に掲げる取組の実施にご協力ください
- ◆ 被爆樹木二世の苗木の配付事業のご案内
- ◆ 平和教育の取組事例を募集しています
- ◆ ヒロシマ発平和関連ニュース(中国新聞ヒロシマ平和メディアセンター提供記事)
- ◆ 広島被爆者7団体が実施する「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」について



2022 年も残すところあとわずかとなりました。

本年も、平和首長会議の取組について御理解と御協力を賜り、誠にありがとうございました。

2023 年も、平和首長会議は核兵器廃絶と世界恒久平和の実現に向けて積極的な取組を進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

■核兵器廃絶に向けた取組の推進を求める要請文とヒロシマアピールを日本政府に提出しました

12月13日、平和首長会議会長の松井広島市長と副会長の田上長崎市長が首相官邸を訪問し、第10回平和首長会議国内加盟都市会議総会で採択した日本政府に核兵器廃絶に向けた取組の推進を求める要請文と、第10回平和首長会議総会で採択したヒロシマアピールを岸田内閣総理大臣へ提出しました。

これに対し岸田総理は、「核兵器禁止条約は、核兵器のない世界という目標の出口に当たる重要な条約であり、核兵器国をいかに近づけるかが大きなポイントになると思っている。多くの方々がオブザーバー参加や署名・批准を求めていることはしっかり受け止めたいと思うが、どう向き合っていくのか、まずは米国との信頼関係を作る中で考えていきたい。」と述べられました。



左から、松井広島市長、岸田総理大臣、田上長崎市長
(写真提供:内閣広報室)



岸田総理大臣に要請文等を手交する田上長崎市長
(写真提供:内閣広報室)

要請文及びヒロシマアピールは、平和首長会議ウェブサイトでご覧いただけます。

🔗 核兵器廃絶に向けた取組の推進について(要請)(平和首長会議ウェブサイト):

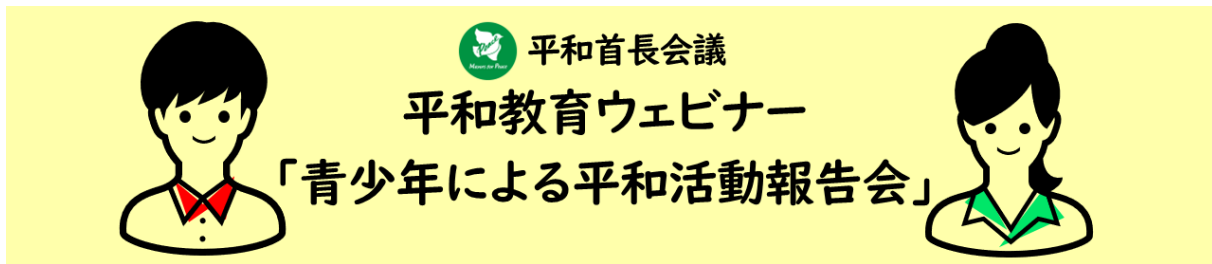
https://www.mayorsforpeace.org/wp-content/uploads/2022/file-2210-10th-GC_Adopted_Letter-of-Request-to-the-Japanese-Government_J.pdf

🔗 ヒロシマアピール ～平和首長会議設立40周年を記念して～(平和首長会議ウェブサイト):

https://www.mayorsforpeace.org/wp-content/uploads/2022/file-2212-10th-GC_Hiroshima-Appeal_JG.pdf

■平和教育ウェビナー「青少年による活動報告会」を開催します！

視聴者募集！



平和首長会議では、日本国内の加盟都市等の青少年が被爆・戦争体験等と平和への願いを受け継いで行う平和活動に焦点を当てて、「平和教育ウェビナー『青少年による平和活動報告会』」を開催し、その模様をZoomでライブ配信します。

本ウェビナーは、どなたでもご視聴いただけます。日本各地で様々な平和活動を行う青少年の平和への思いに触れる貴重な機会となりますので、是非ご視聴いただくとともに、市民の皆様への周知をお願いします！

○ 開催日時：2023年2月4日(土)14:00～15:30

○ 開催方法：Zoom配信

○ 次第

- ・ 開会挨拶(平和首長会議会長)
- ・ 趣旨説明
- ・ 青少年による発表(8都市)
- ・ 質疑応答
- ・ 意見交換
- ・ 講評・閉会

○ 発表者(予定)：

都市・団体	所属	発表者
東京都港区	港区平和青年団	(調整中)
長野県松本市	松本ユース平和ネットワーク	武田朋己さん
大阪府豊中市	大阪大学大学院	松永健聖さん
広島県広島市	広島市立基町高等学校	寺西栞理さん
福岡県北九州市	北九州市立大学	弓場理史さん
長崎県長崎市	青少年ピースボランティア	近藤拓人さん
沖縄県那覇市	沖縄尚学高等学校	(調整中)
赤十字国際委員会(ICRC) 駐日代表部	ICRC駐日代表部 ユース代表	高垣慶太さん

Zoom 視聴申込

平和首長会議ウェブサイトから申込できます。

【URL】 <https://www.mayorsforpeace.org/ja/new/2022/post-221222/>

【申込期限】 2023年1月31日(火)

■加盟都市の活動紹介

● 東京都多摩市 第31回多摩市平和展 ICANのバラ贈呈式&講演会 「サヘル・ローズさんと川崎哲先生に聞く！多摩市、次の平和50年へのパスポート」

令和3年11月1日に多摩市が市制施行50周年を迎えることを記念し、令和4年7月24日に平和と希望を象徴するバラ「ICAN」*を市内公立中学校全9校へ贈呈する贈呈式と俳優のサヘル・ローズさんと川崎哲さんをお招きした講演会を行いました。

ICANのバラの苗は田頭数蔵さんから多摩市内にある恵泉女学園大学の非常勤講師でICAN国際運営委員でもある川崎哲さんを通じて、多摩市及び恵泉女学園大学、サヘル・ローズさんに寄贈されました。

本事業を通して、多摩市の次の50年が平和な優しいまちで在り続けることを願うとともに、世界の平和にも目を向け、考えたりするきっかけになる取組を行いました。

* 広島県在住の被爆者でバラの育種家の田頭数蔵さんが、新種のバラを作り、平成29年にノーベル平和賞を受賞した核兵器廃絶国際キャンペーン(ICAN)にちなんで名づけられた。



写真提供：多摩市

● 東京都多摩市 多摩市子ども被爆地(広島)派遣事業

本事業は平成23年11月1日に施行した「多摩市非核平和都市宣言」に則り、「戦争の悲惨さと平和の尊さ」を次世代に伝える事業として平成25年度から開始し、子どもたちが派遣事業を通して学び・考えたことを、派遣報告会などで市民の皆さまにお伝えしてきました。

令和4年度は被爆体験伝承講話や図書館を活用した調べもの学習、多摩市平和展への参加といった事前活動を始めとし、8月5日～7日には被爆地である広島へ行き、平和記念資料館の見学や平和記念式典への参列、現地NPO法人とのフィールドワークなどの経験を通して、感じたことやその想いを、多摩市に帰ってきた後に子どもたちが発表しました。

また、令和4年度は多摩市市制施行50周年を記念して、過去に本事業に参加した歴代派遣員も事前活動から報告会までの全活動に参加し、現役の派遣員をサポートしたり、さらに若い世代に平和への想いを繋いでいくことを改めて学ぶといった取組を行いました。



写真提供：多摩市

● 東京都国立市 国立市公式YouTubeに戦争体験の朗読音声を公開 [2022年11月23日]

国立市では、戦後76年を迎えた2021年度に、東京都日野市、多摩市とともに3市で連携して「戦争体験アーカイブ事業」を実施しました。「次世代に伝えたいあなたの戦争体験」をテーマに体験文を募集し、3市合わせて70編が寄せられた中から、落語家の林家木久扇氏を委員長とする選考委員会により30編が選ばれ、体験文と当時の写真を配した「音声パネル」(「音筆」(音声再生機器)を用いてご本人の肉声で体験文の朗読を聞くことができるパネル)及びその内容をまとめた小冊子を作製しました。

戦争体験者と戦後世代がつながり、市民一人ひとりが戦争や平和について考え行動するきっかけになることを願い、このたび、パネル画像と肉声での朗読音声を映像化し、国立市公式YouTubeアカウント「国立市チャンネル」に掲載しました。体験者自らの声での朗読は、もう誰にも辛い経験をさせたくないという強い思いと平和を願う気持ちが溢れています。ぜひ、ご視聴ください。

YouTube国立市チャンネル「戦争体験アーカイブ」再生リスト:
https://www.youtube.com/playlist?list=PL8eNJ2ZE0oBTfgIIA2_qSxgI58mHUE26t

国立市ホームページ:
<https://www.city.kunitachi.tokyo.jp/kurashi/heiwa/peace/1649904297377.html>



二瓶治代さん「また、あしたあそぼうネ」より
 画像提供: 国立市

<< 貴自治体の平和活動の情報をお知らせください >>

平和首長会議事務局では、[行動計画](#)に盛り込まれている平和教育や平和文化等に関する行事等の情報を募集しています。平和首長会議ウェブサイトの「[加盟都市の活動](#)」コーナーでご紹介します。特に、次代の平和活動を担う青少年の育成に関する事業や、「平和文化の振興」に寄与する活動について、ご報告いただけますと幸いです。

是非、短文のご報告(最大400字程度)を写真とともに、平和首長会議事務局までお寄せください。

Email: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp

■SNSで平和首長会議役員都市を紹介しています！

世界166か国・地域の8,228自治体(2022年12月1日現在)が加盟する平和首長会議では、[世界各地の21都市](#)が役員都市を務めています。

この度、各役員都市についてより多くの方々に知っていただくため、[平和首長会議公式ツイッターアカウント\(@Mayors4Peace\)](#)及び[フェイスブックアカウント\(@mayorsforpeace\)](#)にて、8つの役員都市から寄せられた ①市長メッセージ ②見どころ・名物 ③平和イベント・取組 を、日本語と英語で紹介しています。

この「平和首長会議ニュース」においても、各役員都市について順次紹介します。

今月号では、広島市及び長崎市について紹介します。

● 広島市



① 松井一貴市長メッセージ

「核兵器のない平和な世界の実現に向けた大きな潮流をつくるため、1万都市の加盟を目指しています！達成まで残り約1,800都市です！

皆さまも未加盟都市への加盟呼び掛けにぜひご協力をお願いします！」



② 見どころ・名物

- ・ 平和記念公園・原爆ドーム
- ・ お好み焼き



③ 平和のイベント・取組

広島市では、毎年11月を「平和文化月間」と定め、芸術文化活動やスポーツを通じた交流など、平和への思いの共有につながる様々なイベントを集中的に実施しています。

● 長崎市



① 田上富久市長メッセージ

「私たち一人ひとりの『平和』のための行動がたくさん集まって、大きな流れをつくり、やがて世界をも動かす大きな力になると確信しています。

『戦争の文化』ではなく『平和の文化』を一緒に世界中に広げていきましょう。」



② 見どころ・名物

- ・ 平和公園
- ・ グラバー園
- ・ 稲佐山からの景色
- ・ カステラ、チャンポン、皿うどん



③ 平和のイベント・取組

毎年原爆投下の8月9日に平和公園において、原爆犠牲者の霊を慰め、あわせて世界の恒久平和を祈って長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典を挙行しています。

平和首長会議公式SNSアカウントでは、役員都市の紹介のほかにも、様々なニュースを写真と共にご紹介しています。是非フォローをお願いいたします！

🐦 平和首長会議公式ツイッターアカウント (@Mayors4Peace)
<https://twitter.com/Mayors4Peace>

📘 平和首長会議公式フェイスブックアカウント (@mayorsforpeace)
<https://www.facebook.com/mayorsforpeace>

■平和首長会議加盟自治体数: 166か国・地域 8,228自治体

12月1日付で、6自治体が加盟し、加盟自治体数は8,228都市となりました。加盟促進に関する皆様のご協力に心から感謝申し上げます。新たに加盟した国・地域と内訳は以下のとおりです。

新たに加盟した国・地域と内訳は以下のとおりです。

国名	新規加盟都市名	加盟都市数	備考
オーストリア	グラーツ等2都市	120	
フランス	カズヌーヴ	170	副会長都市及びリーダー都市であるマラコフ市の呼び掛けにより加盟。
ドイツ	ビルケンヴェルダー	843	副会長都市及びリーダー都市であるハノーバー市の呼び掛けにより加盟。
メキシコ	シウダー・ファレス	88	
ウクライナ	ノヴァ・ウシツァ	6	ドイツの加盟都市であるヘルスブルック市との交流がきっかけとなり、加盟。

平和首長会議では、核兵器のない平和な世界の実現に向けた大きな潮流をつくるため、**10,000都市加盟**を目指し、加盟拡大に取り組んでいます。海外の姉妹・友好自治体で、平和首長会議に未加盟の自治体がある場合は、是非加盟の呼び掛けにご協力をお願いします！



🔗 12月1日付新規加盟自治体一覧(PDF)

https://www.mayorsforpeace.org/wp-content/uploads/2022/file-2211-newmembers2212_jp.pdf

🔗 加盟都市数一覧(国・地域別) (PDF)

https://www.mayorsforpeace.org/wp-content/uploads/monthly/file-07_membership_by_country_jp.pdf

■平和首長会議行動計画に掲げる取組の実施にご協力ください

昨年7月にオンラインで開催した第12回平和首長会議理事会において、「[平和首長会議行動計画\(2021年－2025年\)](#)」が策定されました。この行動計画に掲げられた、世界恒久平和の実現に向けた取組の推進にご協力ください。

🔗 「平和首長会議行動計画(2021年－2025年)」(PDF):

https://www.mayorsforpeace.org/wp-content/uploads/2021/file-PX_Vision_Action_Plan.jp.pdf

🔗 行動計画に基づく取組(平和首長会議ウェブサイト):

<https://www.mayorsforpeace.org/ja/vision/initiative/>



■被爆樹木二世の苗木の配付事業のご案内

平和首長会議では、行動計画に沿った取組として、被爆樹木二世の苗木の配付を行っています。小・中学校の平和学習での活用や公共施設の改修にあわせた記念植樹など、平和のシンボルである被爆樹木二世の育成を通じて、市民の平和意識の醸成に取り組んでいただきますよう、ご検討をお願いします。

今年度においても、すでに多くの加盟都市から配付の申請をいただいております。ありがとうございます。引き続き申請を受け付けておりますので、是非ご検討いただければ幸いです。なお、この事業は、通年で行っているため特に申請期限はありません。



また、被爆樹木二世を活用した取組(植樹式や啓発活動を行ったり、平和教育の教材として活用した例など)がありましたら、是非事務局にご報告ください。このメールマガジンや、平和首長会議ウェブサイトの「[加盟都市の活動](#)」コーナーでご紹介します。

▼Email: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp

▼TEL: 082-242-7821 FAX: 082-242-7452

=====

■平和教育の取組事例を募集しています

=====

平和首長会議事務局では、加盟都市での取組の活性化につなげていくために、各加盟都市において実施されている平和教育の取組事例を収集し、「平和首長会議ニュース」やウェブサイトで紹介しています。

これまでに寄せいただいた取組事例をウェブサイトに掲載しています。他都市の事例を参考にして、より多くの都市に平和教育の取組を広げていただければ幸いです。

🔗 平和教育の好事例の紹介コーナー(平和首長会議ウェブサイト):

<https://www.mayorsforpeace.org/ja/vision/initiative/edu-example/>

また、事例募集は引き続き行っておりますので、随時情報提供をお願いいたします。頂いた取組事例は随時ウェブサイトでご紹介する予定です。

▼書類提出・問い合わせ先:

Email: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp TEL: 082-242-7821 FAX: 082-242-7452

=====

■ヒロシマ発平和関連ニュース(連載第98回)

[中国新聞ヒロシマ平和メディアセンター提供記事]

=====

2022年もあとわずかとなりました。今年は「核兵器なき世界」を心から願う私たちにとって、国際的にもさまざまな課題に直面した一年でした。

6月には核兵器禁止条約の第1回締約国会議が開かれました。新たな条約の実効性を高めていくための、記念すべき第一歩を刻みました。核保有国、並びに米国の「核の傘」を必要とする国々は条約に入っていません。ただ、締約国会議にオブザーバーとして参加した非加盟国もありました。残念ながら、日本は背を向けたままですが…。

8月には核拡散防止条約(NPT)再検討会議が開催されました。ロシアの反対により、最終文書案は採択に至りませんでした。もっとも文書案自体が、特に核軍縮の方策に関しては4週間の交渉の中で妥協の産物と化していたと言えます。

そして何よりも、子どもを含めた市民の犠牲に対する怒りの声を世界が一斉に挙げたのが、2月からのウクライナ紛争でした。広島市の被爆者も、77年前の記憶に引き戻される思いにさいなまれながら、「戦争反対」「核兵器が再び使われてはならない」と力の限り訴えています。

「核兵器廃絶への道は厳しい」と思われますが、諦めてはなりません。「ヒロシマの声 NO NUKES NO WAR」という連載も開始しました。広島市の被爆者と市民の切なる声を、記事と動画で発信しています。ぜひご覧ください。周りの人たちとシェアしていただきたいです。

皆さんが昨年よりも平和な2023年を迎えますように。

関連記事は次のアドレスで読むことができます。

[ヒロシマの声 NO NUKES NO WAR] 遺体焼いた惨状 二度と 人間の感覚なくなった 大内塗職人、被爆者 小笠原貞雄(おがさわら・さだお)さん(95) = 山口市

<https://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=125232>

米の研究者5人 被爆樹木を視察 広島市長と面会も

<https://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=125325>

ポーランドで原爆展 広島・長崎市の収蔵品展示

<https://www.hiroshimapeacemedia.jp/?p=125362>

世界の若者 核廃絶の思い 中区で「ICANアカデミー」成果発表会 国の立場超え方策議論
<https://www.hiroshimapecacemedia.jp/?p=125413>

『記憶を受け継ぐ』 福田末子さん—姉を奪われ 戦後は困窮
<https://www.hiroshimapecacemedia.jp/?p=125655>

=====

■広島被爆者7団体が実施する「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」について

=====

核兵器禁止条約は昨年1月22日に発効し、現在68か国が批准しています。日本政府の署名・批准は、平和首長会議が目指す「核保有国を始め全ての国がこの条約に参加」するための道づくりとなるものです。

広島被爆者7団体が推進する「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」にご協力ください。

 「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」署名用紙
<https://www.mayorsforpeace.org/wp-content/uploads/2021/file-syomei.pdf>

このメールマガジンに関するご意見、お問合せ等は下記までご連絡ください

平和首長会議事務局

〒730-0811 広島市中区中島町1-5
(公財)広島平和文化センター 平和首長会議運営課
TEL: 082-242-7821 FAX: 082-242-7452
Email: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp

平和首長会議メールマガジンの最新号やバックナンバーは、次のアドレスからご覧いただけます。
<https://www.mayorsforpeace.org/ja/new/newsflash>

【平和首長会議公式SNSアカウント】

〈ツイッター〉  @Mayors4Peace
<https://twitter.com/Mayors4Peace>



〈フェイスブック〉  @mayorsforpeace
<https://www.facebook.com/mayorsforpeace>



フォロー、拡散、「いいね」、コメントをお願いします！